

京都総評青年部ニュース

発行： 京都総評青年部

～第46号～

2007年6月19日(火)

TEL . 075 - 801-2308

FAX . 075 - 812-4149

必見!

これ読めば、'07最賃の事情通!?

‘07年は、労働ビッグバンの年ともいわれ
“最賃、激動の年”となっています。
そこで、今回は最賃をとりまく情勢がどの
ようになっているかを辻昌秀京都総評副議
長にインタビューをしました。
(聞き手奥西青年部常任委員)



今までの疑問が解けた?
辻副議長(左)と奥西常任委員(右)

Q、最賃法の審議が始まったようですが、その行方は?



A、国会会期末が近づき、微妙な情勢にあります。

会期末に向けて重要法案が大混雑状態にあります。与党は、最低賃金法改正案も含めた労働関連3法案を短時間の審議で衆議院を通過

させようと13日も民主党などが欠席のまま1時間の審議を行いました。与党は採決の強行をやろうとしています。いずれにしてもしっかりした慎重な審議が必要です。

なぜかという、最低賃金法改正案は、改善点もありますが、問題も多く含んでいるからです。全国一律でないこと、地域

ごとに決めるということ、明記したために、地域間格差の是正が一層遠のく危険性があることなどです。通常感覚から言えば、国会通過は不可能です。参議院では審議なしで採決だけ強行することになるか

らです。

Q、率直に言って「今年1,000円以上」とかの大幅引き上げはあるのでしょうか?

A、1,000円以上へという大幅な引き上げは、率直に言って難しいと



思います。しかし、いくつかのこれまでになく変化があり、ここ2年見られる「数円ほど」の引き上げではすまされないという世論が形成されつつあります。いくつかを箇条書的に言いますと次のようになります。

格差と貧困が社会問題になる中で、政府が上げようとしていることです。

「成長力底上げ円卓会議」がはじまり、その中に、最低賃金の引き上げが課題として入っています。ただ、中小企業の成長力を引き上げというのが前提で、円卓会議では商工会議所が抵抗しています。

生活保護を下回り問題があるという指摘が全体に受け入れられようになりました。

<次のページへ>

最賃ポスター&

ステッカーが出来ました!



<前ページのつづき>

アメリカの最賃が2ドル10セント上げられることが決まりました(日本円で約860円程度)ました。先進国で日本は最も遅れた金額となりました。

参議院選挙での各政党の公約に1000円への引き上げが常識となっています。

審議会に入っている連合も、大幅引き上げを求めはじめている。などです。

Q、今年の最低賃金の審議のスケジュールを教えてください。

A、今年の最低賃金の引き上げは、審議会への諮問そのものが遅れます。京都では、第一回目の審議会が7月3日に行われ諮問されます。その後の日程は、不透明で、中央の最低賃金審議会の目安がいつ出るかによって、日程は変わってきます。

Q、最賃法の改正のポイントは「生計費を考えるときに生活保護基準も考慮に入れる」となっているようですが、結局何円くらいのアップで生活保護基準との矛盾が解決するのでしょうか？

A、単純に生活保護と比較をすると次のようになると思います。京都市は1級地の1です。これで計算すると、20歳単身者の

生活保護の合計は、13万409円となり、公租公課(税金と社会保険料)をプラスする(負担費の修正と言います)と、16万5千円弱となります。労働時間を2000時間働くとして最低賃金と比較すると、時間あたり約300円ほどの引き上げが必要となり、最低賃金額は、時間額で987円ほどとなります。

予定候補者に突撃訪問!

Q、私たちとしては、あくまで「くらしていける最賃」にこだわりたいなあと思うんですが、運動のポイントとかでアドバイスをいただければ...

A、そのこだわりが重要です。現在の最低賃金額はもちろん、例え1000円に引きあがっても、労働者の最低生計費を保障するものではありません。京都総評の試算による最低生計費は、時間額で1187円です。

労働者の最低生計費を前面に出した運動が重要です。EUでは、一般労働者の平均賃金の60%をめざした全国一律最低賃金制を各国が採用するよう求めています。ワーキングプアを無くすために、最低賃金引き上げの世論を一層強めるためのとりくみを強めましょう。

エライ人そこに行っちゃいました!

~とりあえずの速報版~

スタート!



とりあえず、16日の速報?です。

また詳しくは、後日にお伝えします。

9:00

宣伝準備 & 最新の最賃情勢を学習。積極的な参加者の姿が目立ちました。

共産党では予定候補者が直接、会ってくれました。

まず、民主党へ



民主党の事務所に突撃。政策秘書の方が対応。平均1,000円ではなく、全国一律1,000円以上が必要だと要請。

共産党に行くと、予定候補者が直接、応対してくれました。



約40分間、最賃チャレンジャーは自分たちの生活実態を語り、今の最賃では健康的で文化的な生活が出来ないかをそれぞれ熱く語りました。

地域に活力も?自民党



事務局の方が対応し、「確かに(今の最賃は)安いですね。」と答えました。地域に活力を!というなら、全国一律で最賃を大幅Upすることが必要では?